

教育プログラム・コースの概要

大学名等	秋田大学						
教育プログラム・コース名	がん患者のライフスタイルに寄り添うことのできる専門的医療人養成コース						
対象者	医師、歯科医師、看護師、薬剤師、がん相談員、認定遺伝カウンセラー、臨床心理士、社会福祉士、栄養士、理学療法士、検査技師など（インテンシブコース）						
修業年限（期間）	年に4-6回開講する						
養成すべき人材像	全国一の高齢化率を示し、広大な地域に患者が点在する秋田県ではがん患者のライフスタイルに応じた医療の提供体制の整備が不可欠で、これらを提供できるがん医療専門医療人の養成は重要である。本県で必要とされるのは緩和ケア医、サイコオンコロジスト、在宅医、訪問薬剤師、訪問看護師、がん相談員、認定遺伝カウンセラー、臨床心理士、社会福祉士、栄養士、理学療法士などが挙げられる。これらの養成体制の整備の一環としてインテンシブコースを設けて知識やスキルの向上や啓蒙に当たる。これらを通じて医療人の輩出を誘導する。						
修了要件・履修方法	受講をもって修了要件とする。						
履修科目等	オン・ザ・ジョブ・トレーニングとして、専門医療人としての資格取得者の知識やスキルのブラッシュアップを支援し、また生涯教育としても実施する。						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	がん患者には、そのライフスタイルに応じた様々な医療の提供体制が必要である。緩和ケア、精神的サポート、在宅ケア、生活や就労支援、栄養補助、リハビリテーションなどである。県内では、これらの専門医療人は不足している。秋田大学教員は秋田県がん診療連携協議会の主要なメンバーを兼ねており、行政と連携したがん専門医療人の養成体制に参画している。しかし、これだけでは不十分であり、専門医療人教育や啓蒙活動が不可欠である。その面をカバーする目的で秋田大学教員による緩和ケア医、サイコオンコロジスト、在宅医、訪問薬剤師、訪問看護師、がん相談員、認定遺伝カウンセラー、臨床心理士、社会福祉士、栄養士、理学療法士などの教育を目的としたインテンシブコースを開講する。						
指導体制	本学医学部保健学科にはがん看護専門看護師（CNS、修士課程）を設置し、昨年までに5名のCNSを輩出した。本コースはCNS養成事業も支援する。また、大学病院の緩和ケアチームは緩和ケア医、サイコオンコロジスト、腫瘍内科医、薬剤師、認定看護師、臨床心理士などの専従者を含み、このコースを支援する。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	・緩和ケア専門医、各領域の専門医や専門資格、がん治療認定医、がん薬物療法認定薬剤師、がん看護専門看護師						
受入開始時期	平成30年4月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	インテンシブ	0	5	5	5	5	20
	計	0	5	5	5	5	20